



平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会社名 株式会社キャンドウ
代表者名 代表取締役社長 城戸一弥
(コード番号 2698 東証一部)
問合せ先 執行役員 管理部 部長 森田 徹
TEL (03) 5331-5124

業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において平成 29 年 1 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 11 月期 通期 (平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日) の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 29 年 11 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日)

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回予想 (A)	71,100	2,590	2,750	1,210	76 円 04 銭
今回予想 (B)	68,900	1,907	2,101	905	56 円 88 銭
増減 (B - A)	△2,200	△683	△649	△305	—
増減率 (%)	△3.1	△26.4	△23.6	△25.2	—
(ご参考) 前期連結実績	68,041	2,341	2,447	1,067	66 円 72 銭

2. 修正の理由

当社平成 29 年 11 月期の売上高は、かねてより徹底を図っていた店舗運営の標準化の効果により、当第 3 四半期までの売上高は前期を上回りました。一方で小売業界における業界再編等の影響による退店が想定以上に増加したことにより、当初予想売上高を下回る見込みとなりました。

売上総利益については、売上総利益率は概ね計画していた水準を確保しておりますが、売上高の不足により売上総利益額は予想を下回りました。

販管費については、当第 2 四半期累計期間において人件費をはじめ予想以上の高騰をしていましたが、収益の確保へ向けて当第 3 四半期においては臨時従業員の追加投入条件等を緩和し、先行投資を優先して実施しました。具体的には、新規出店増加に対応したことによる投資及び費用の増加と、当第 3 四半期に既存店の販売力の強化へ向けた、老朽店舗の自主リニューアルを前倒して着手したことによる投資や費用の増加が挙げられます。これらは、当第 4 四半期においても将来の収益確保へ向けた先行投資と考え、回収を前提に継続を計画しております。

以上より、当社平成 29 年 11 月期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想について修正をいたします。

以 上